

～ 道路行政の転換 ～

(1) テーマの目的

道路整備・管理にあたっては、県民参加のもとに進めていくことが重要であり、21世紀を迎え、今、まさに道路行政の転換が求められているところです。

一般の県民に分かりやすく、かつ限られた予算を有効に活用する道路整備を進めてゆくためには、利用者の道路に対する意識の向上が重要であり、道路の維持管理の住民協力など、積極的かつ主体的な参加を通じてすべての人々がともに支え合い、いきいきと活力ある生活が可能となる道づくりを行うことが必要です。また、道路整備については投資効果の評価項目を多面化し、事業者と利用者において共通認識での事業評価が可能となる、新たな評価軸を設定し、システム化を行うことが必要です。さらに、沖縄県の特色を活かした独自の道づくりについて、従来の概念にとらわれない施策の調査・研究を進めていく必要があります。

道路管理の面では、沖縄県は雑草の成長が早く、塩害など厳しい環境下にあるため、適切に維持管理を行うことが必要です。

本テーマは、道路の維持管理の住民協力など、積極的かつ主体的な参加を通じて、すべての人々がともに支え合い、いきいきと活力ある生活が可能となる道づくりを目指すものです。

(2) 平成15年度の成果(達成度)(P100~P111)

道路利用者満足度に関しては、昨年度に比べて満足度は0.1ポイントの低下となりました。

ホームページへのアクセス数は、平成15年度の目標を達成しなかったものの、道路ポータルサイトの開設、携帯電話の公式サイトへの登録・開設により、3.5倍に増加しました。

PRや表彰を通じてボランティア活動に対する認知度が向上し、ボランティア・サポート・プログラムの参加団体数が1.5倍となりました。

(3) 現状と今後の取り組み(業績計画)(P112~P117)

平成15年度には、道路利用者ニーズを把握するために、「グループインタビュー」「観光客(レンタカー)満足度調査」「沖縄県の道路整備に関するアンケート」を実施しました。平成16年度も道路利用者ニーズの把握に努めます。

道路利用者の道路に対する満足度向上を目指し、満足度の低い項目について継続的に検討し、施策を実施していきます。

ホームページの内容の充実、ホームページの更新などを実施するとともに、新たなホームページの利用促進活用策(リアルタイム情報の充実)を検討していきます。

道路の美化清掃などの活動には、25団体がボランティアとして参加しており、継続して参加団体の増加を目指します。

H15年度で用いた道路行政への県民参加に対する事業の効果をみるためのアウトカム指標

【指標-11】	道路利用者満足度(最終アウトカム指標)
【指標-12】	ホームページアクセス数(中間アウトカム指標)
【指標-13】	ボランティア・サポート・プログラムの参加団体数(中間アウトカム指標)

(1) テーマの実現に向けた平成 15 年度の取り組み

平成 15 年度では、本テーマに関して、以下の取り組みが実施されました。

< H15 業績計画書において示された主な事業・施策 >

- グループインタビューの実施
- ホームページの充実
- ホームページを活用してのPR
- 利用者のニーズ把握
- 携帯電話による情報提供
- 道路功労者として推薦



< H15 年度に供用・実施した主な事業・施策 >

- 沖縄 I T S ショーケースシステムの改変
- 携帯電話公式サイトの開設
- ホームページの更新（継続中）
- 利用者ニーズ調査の実施
- コンテンツ毎のアクセス数の分析によるニーズ把握
- リンク先の拡大
- ボランティア・サポート・プログラム（継続中）

(2) 事業・施策の実施によるアウトカム指標値の変化と目標達成度（達成度報告）

【指標 - 11】道路利用者満足度

1) アウトカム指標値に変化を与える主な要因

<プラス効果要因>

道路利用者満足度の向上

- 「大雨、大雪などの異常気象時のあなたの家のまわりの道路状況について」、「よく使う道路の歩道の歩きやすさや自転車での走りやすさについて」等の道路利用者満足度が向上しました。

<マイナス効果要因>

道路利用者満足度の低下

- 「よく使う一般国道、県道などの幹線道路について」、「最近、道路行政は変わってきていると思うかどうかについて」等の道路利用者満足度が低下しました。

2) アウトカム指標毎の実績と評価

事業の進捗

- 平成 15 年度には、「グループインタビュー」、「観光客(レンタカ -)満足度調査」、「沖縄県の道路整備に関するアンケ - ト」を実施しました。

効果

- 「よく使う道路全般について」の道路利用者満足度は 2.6 となり、目標である 2.7 を達成することができませんでした。

表 平成 15 年度実施事業および施策 (1/2)

事業および施策	事業箇所	実施期間
より詳細な分析の実施 ・グループインタビューの実施	県全体	H15 年度
個別施策への反映 <路上工事時間の集約化> ・道路管理者が行う工事の集約化	県全体	H15 年度 ~
<歩道拡幅および段差の解消> ・一般国道 58 号恩納村南恩納地内 ・一般国道 329 号石川市石川地内 ・一般国道 329 号那霸市壺川地内 ・一般国道 330 号宜野湾市愛知地内 ・一般国道 331 号那霸市具志地内 ・一般国道 331 号具志頭村波名城地内 ・一般国道 331 号知念村安座真地内	北部 北部 南部 南部 南部 南部 南部	H15 年度 ~ H16 H15 年度 H15 年度 H15 年度 ~ H18 ~ H16

表 平成 15 年度実施事業および施策 (2/2)

事業および施策	事業箇所	実施期間
<渋滞(交差点の立体化, バイパス, 環状道路の整備)>		
・那覇空港自動車道(豊見城東道路)	南部	~H19 暫定
・一般国道 58 号名護東道路	北部	~H19 部分
・一般国道 58 号恩納バイパス	北部	~H18 暫定
・一般国道 58 号恩納南バイパス	北部	~H19 暫定
・一般国道 58 号読谷道路	南部	~H19 部分
・一般国道 58 号伊差川交差点改良	北部	~H17 完成
・一般国道 58 号嘉手納交差点改良	南部	~H18 完成
・一般国道 329 号金武バイパス	北部	~H19 完成
・一般国道 329 号石川バイパス	北部	~H16 完成
・一般国道 329 号小那覇交差点改良	南部	~H18 完成
・一般国道 331 号豊見城道路	南部	~H19 暫定
<交通需要マネジメント等のソフト対策>		
・高速バス、モノレール社会実験	南部	H15 年度
<交通結接点の改善>		
・バス停の環境整備(上屋設置、ベンチ設置)	南部	H15 年度
<バスロケーションシステム等の整備>		
・バス位置情報提供(那覇空港～名護バスタ - ミナル)	北部・南部	H15 年度

道路利用者満足度の増減（H14、H15 年度調査の比較）

「よく使う道路全般について」の道路利用者満足度は2.6となり、目標（2.7）を達成することができませんでした。

「大雨、大雪などの異常気象時のある家のまわりの道路状況について」、「よく使う道路の歩道の歩きやすさや自転車での走りやすさについて」等の道路利用者満足度が向上しました。

「よく使う一般国道、県道などの幹線道路について」、「最近、道路行政は変わってきたと思っていると思うかどうかについて」等の道路利用者満足度が低下しました。

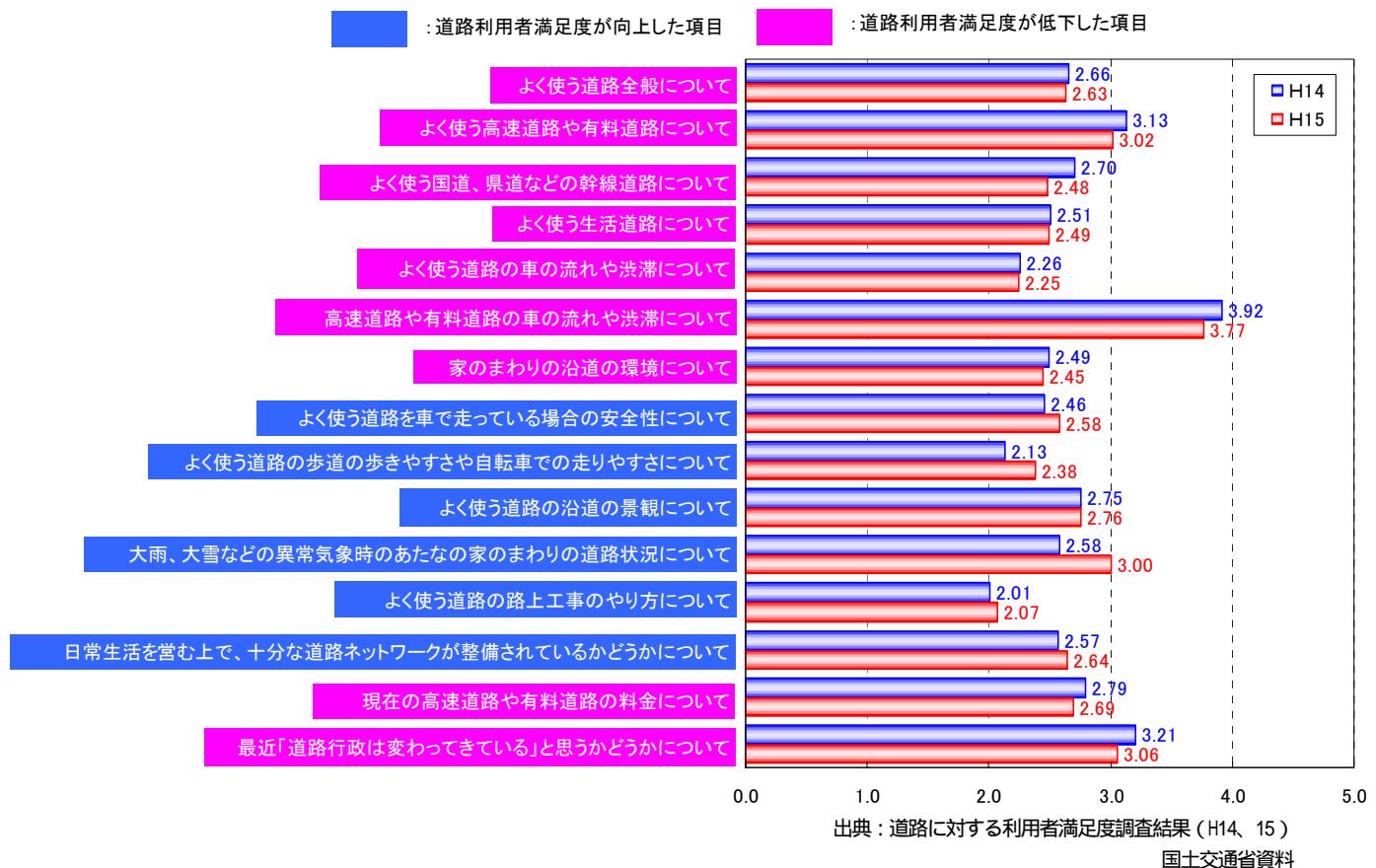


図 道路利用者満足度調査結果（H14 年度・H15 年度調査結果の比較）

平成 15 年度には、道路ユーザーの意見を聞くため、グループインタビュー調査を実施しました。

< グループインタビュー結果 >

【北部生活圏】

北部生活圏で得られた直轄国道への指摘箇所件数は 69 件であり、主な指摘事項は以下のとおりです。

一般国道 58 号：トンネルの照明の暗さ、越波や海風による走行障害等

一般国道 329 号：路面状況、道路線形等

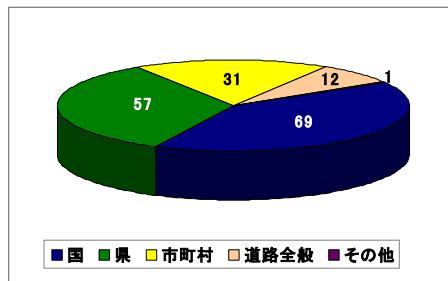


図 道路種別別指摘箇所件数

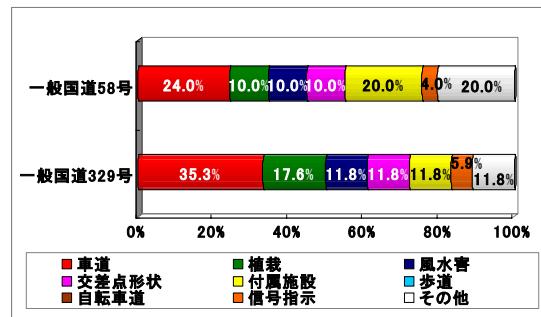


図 路線別指摘事項内訳

【中部・南部生活圏および那覇都市圏】

中部・南部生活圏および那覇都市圏で得られた直轄国道への指摘箇所件数は 95 件であり、主な指摘事項は以下のとおりです。

一般国道 58 号：信号現示、渋滞、路面状況等

一般国道 330 号：交差点形状、路面状況等

一般国道 329 号：路面状況、交差点形状、信号現示等

一般国道 331 号：渋滞、付属施設等

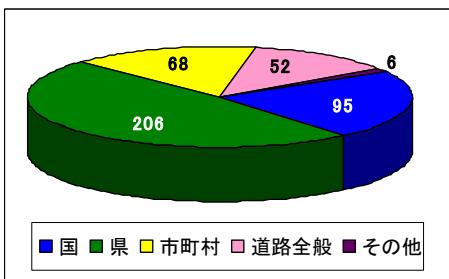


図 道路種別別指摘箇所件数

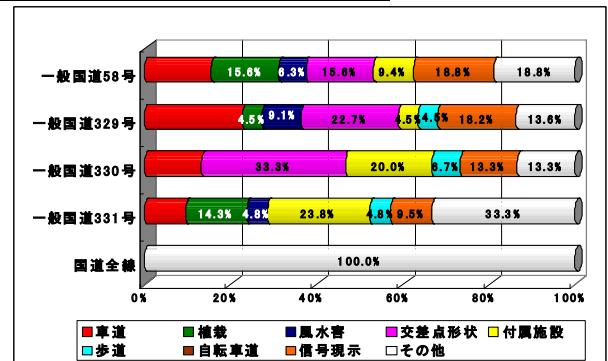


図 路線別指摘事項内訳

出典：沖縄総合事務局資料

< グループインタビューとは >

グループインタビューとは、一般に 8 名程度の調査対象者を一室に集め、司会者から話題提供にもとづき、特定の商品等に対する意見を座談会形式で聞き取り調査する手法です。調査対象者をなるべく同じ個人属性のグループとすることにより、他の発言に共感、触発されて発展的に多くの意見が期待できる調査方法です。



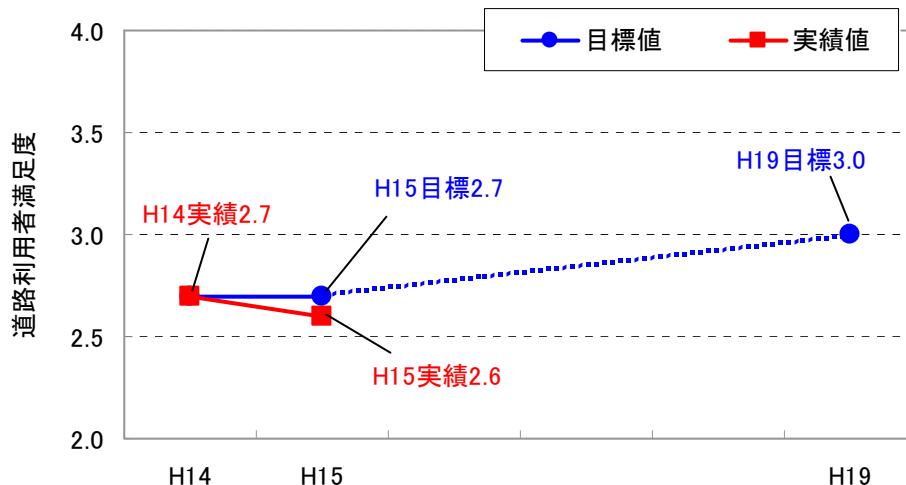
北部：第 1 回グループインタビュー
調査対象者：消防署職員

3) テーマ実現に向けたアウトカム指標の平成 15 年度の目標値と実績値

テーマ実現に向けたアウトカム指標の平成 15 年度の目標値と実績値は、以下に示すとおりです。

表 指標ごとの目標値と実績値

アウトカム指標	H14 年度 実績値	H15 年度 目標値	H15 年度 実績値
【指標 - 11】 道路利用者 満足度	2.7	2.7	2.6



【指標 - 12】ホームページアクセス数

1) アウトカム指標値に変化を与える主な要因

<プラス効果要因>

情報提供手段の充実による情報入手利便性の向上

- ・ 道路ポータルサイトの開設、携帯電話の各キャリア における公式サイトへの登録、開設により、アクセス数が増加しました。

インターネット利用人口の増加

- ・ 沖縄県のインターネット利用人口は増加傾向にあります。

情報提供内容の充実による利用価値の向上

- ・ 携帯サイトでは、全ての情報内容についてアクセス数が増加しました。特に平成 15 年度から追加された「観光経路情報」へのアクセス数が最も多くなっています。

<マイナス効果要因>

- ・ 提供内容の更新頻度によってはリピーターの減少が考えられますが、現状ではその数量が把握できておりず、今後ニーズ把握等に努めますが、現時点で主たる当該要因は特にありません。

2) アウトカム指標毎の実績と評価

事業の進捗

- ・ 道路ポータルサイトの開設、携帯電話の各キャリア における公式サイトへの登録、開設を実施しました。

効果

- ・ 道路ポータルサイトの開設、携帯電話の各キャリア における公式サイトへの登録、開設により、ホームページアクセス数は増加しました。
- ・ 携帯サイトでは、特に平成 15 年度から追加された「観光経路情報」へのアクセス数が最も多くなっています。

事業の進捗

道路ポータルサイトの開設、携帯電話の各キャリア における公式サイトへの登録、開設を実施しました。

表 平成 15 年度実施事業および施策

事業名	事業種別	事業箇所	供用状況
沖縄ITSショーケース システムの改変		システム 設置箇所	H15年度完了(道路ポータルサイト、道路 情報提供システムの一部)
携帯電話公式 サイトの開設		-	H15年度完了
ホームページの 更新		-	継続中 (更新頻度を高め、内容の充実を図る)
利用者ニーズ調査の実施		-	検討中
コンテンツ毎のアクセス数の 分析によるニーズ把握		-	検討中
リンク先の拡大		-	検討中

携帯電話の各キャリアとは、NTT Docomo、Ezweb、Vodafone を示す。

アクセス数増加効果

道路ポータルサイトの開設、携帯電話の各キャリアにおける公式サイトへの登録、開設により、ホームページアクセス数は増加しました。

インターネット利用人口は、平成9年以来増加傾向となっています。

携帯サイトでは、軒並みアクセス数が前年度から増加しており、特に平成15年度から追加された「観光経路情報」へのアクセス数が最も多くなっています。

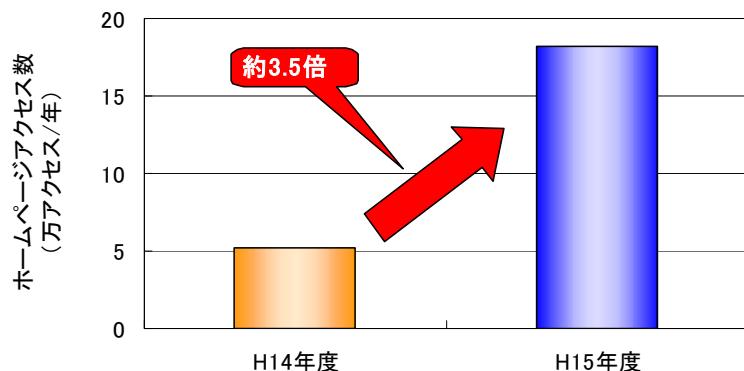
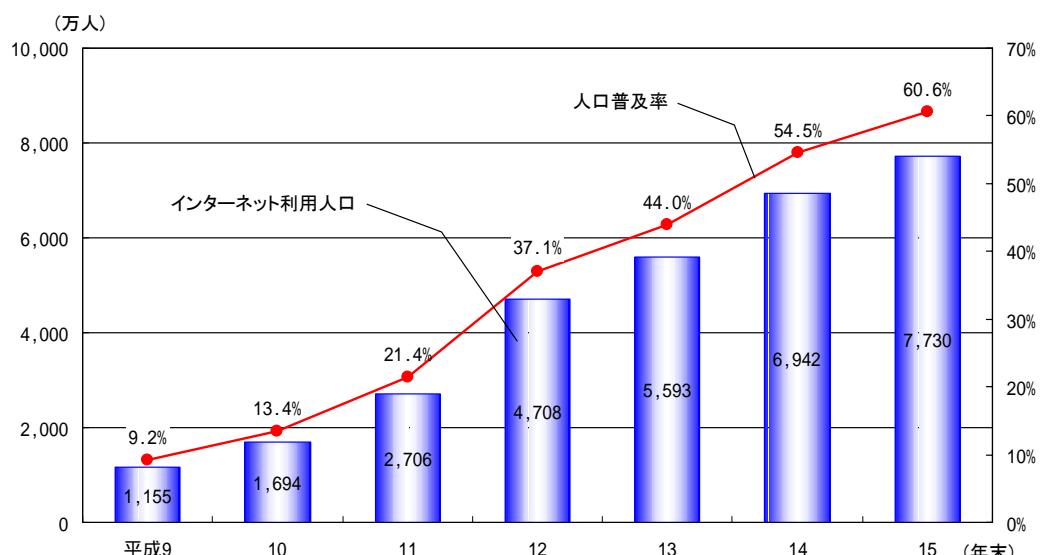


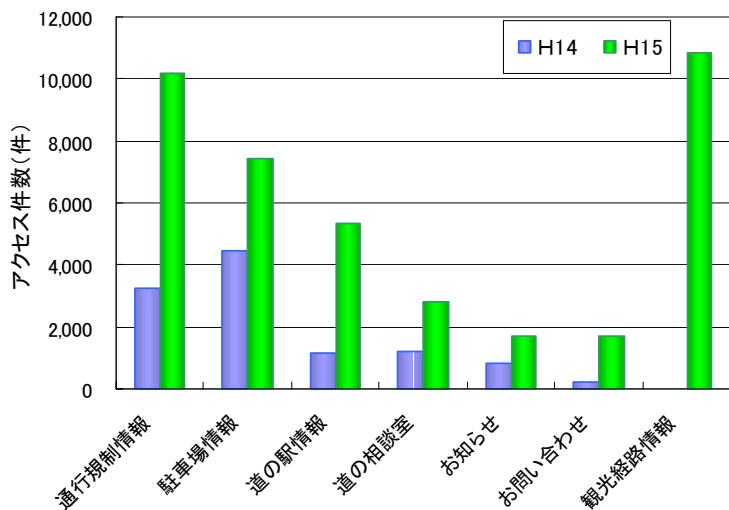
図 ホームページアクセス数の推移



- 1 上記のインターネット利用人口は、パソコン、携帯電話・PHS・携帯情報端末、ゲーム機・TV機器等のうち、1つ以上の機器から利用している6歳以上の方が対象
- 2 平成15年末の我が国の人口普及率(60.6%)は、本調査で推計したインターネット利用人口7,730万人を、平成15年末の全人口推計値1億2,752万人(国立社会保障・人口問題研究所『我が国の将来人口推計(中位推計)』)で除したもの(全人口に対するインターネット利用人口の比率)
- 3 平成9~12年末までの数値は「情報通信白書(平成12年までは通信白書)」より抜粋。平成13年末、14年末の数値は、通信利用動向調査の推計値
- 4 推計においては、高齢者及び小中学生の利用増を踏まえ、対象年齢を年々拡げており、平成14年末以前の推計結果については厳密に比較できない(平成11年末までは15~69歳、平成12年末は15~79歳、平成13年末から6歳以上)

出典：情報通信白書 平成16年度版

図 インターネット利用人口(全国)の推移



H14 年度と H15 年度でコンテンツの変更が行われなかった携帯サイトを対象に、アクセス情報の変化について整理した。

観光経路情報は、H15 年度から新たに追加された項目である。

図 アクセス情報の変化（携帯サイト）

3) テーマ実現に向けたアウトカム指標の平成15年度の目標値と実績値

テーマ実現に向けたアウトカム指標の平成15年度の目標値と実績値は、以下に示すとおりです。

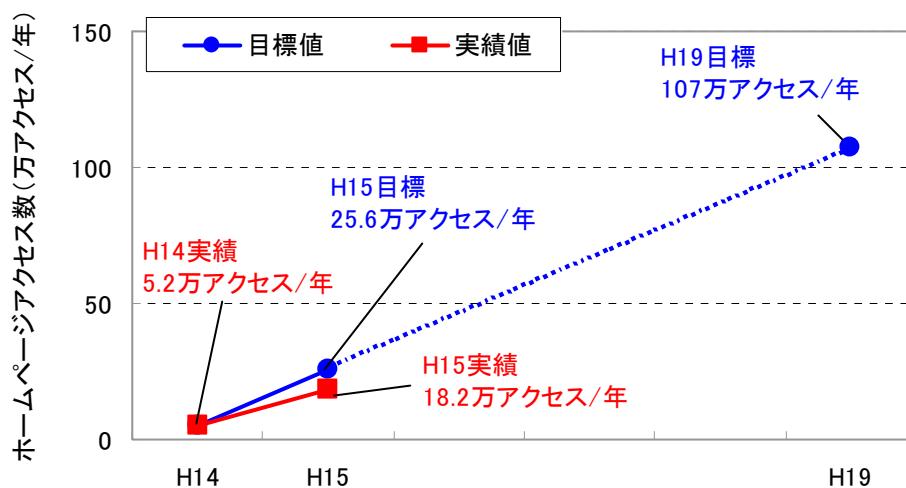
表 指標ごとの目標値と実績値

アウトカム指標		H14年度 実績値	H15年度 目標値	H15年度 実績値
【指標-12】	ホームページ アクセス数	5.2万アクセス/年	25.6万アクセス/年	18.2アクセス/年

「【指標-12】ホームページアクセス数」のH14年度及びH15年度実績の内訳は、以下に示すとおりである。

表 ホームページアクセス数(アクセス/年)

分類		ホームページアクセス数(件/年)	
		H14年度	H15年度
沖縄総合事務局	道路ポータルサイト	0	34,350
	道路情報提供システム	9,674	38,060
	携帯電話	13,112	40,719
	計	22,786	113,129
南部国道		20,972	41,931
北部国道		7,917	26,558
合計		51,675	181,618
<参考>沖縄総合事務局 沖縄インフォステーション		24,212	19,104



【指標 - 13】ボランティア・サポート・プログラムの参加団体数

1) アウトカム指標値に変化を与える主な要因

<プラス効果要因>

ボランティア活動に対する認知向上

- PRや表彰を通じて、ボランティア活動に対する認知度が向上し、プログラムの参加団体数が8団体（17団体→25団体）増加しました。

<マイナス効果要因>

- 現時点で特になし

2) アウトカム指標毎の実績と評価

事業の進捗

- ホームページ等を活用しPRを図るとともに、道路功労者として推薦を行いました。
- 効果
PRや表彰を通じて、ボランティア活動に対する認知度が向上し、プログラムの参加団体数が増加しました。

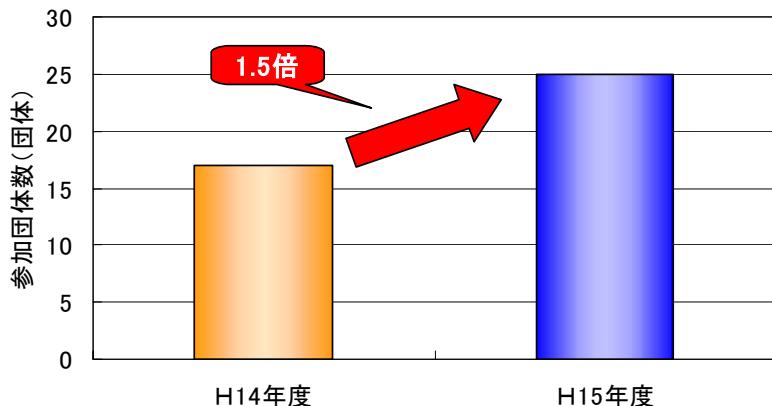
事業の進捗

ホームページ等を活用しPRを図るとともに、道路功労者として推薦を行いました。

プログラム参加団体数の増加効果

PRや表彰を通じてボランティア活動に対する認知度が向上し、プログラムの参加団体数が増加しました。

一般国道58号で活動する団体の増加が大きくなっています。



出典：沖縄総合事務局資料

図 ボランティア・サポート・プログラム参加団体数の推移

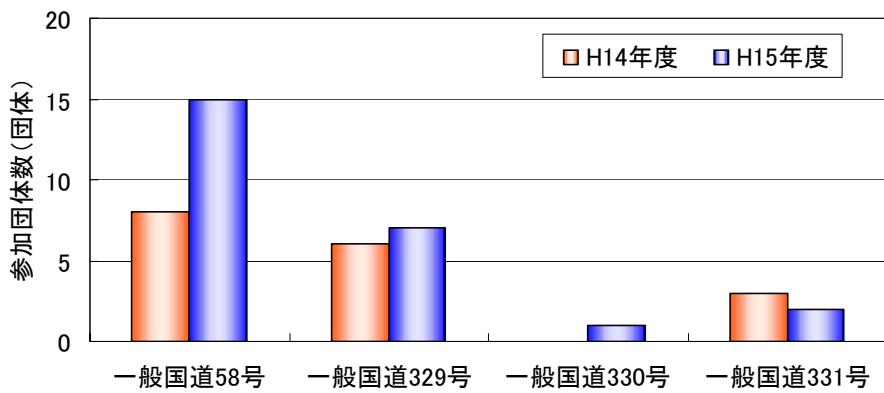


図 活動路線別ボランティア・サポート・プログラム参加団体数の推移

出典：沖縄総合事務局資料

表 ボランティア・サポート・プログラム参加団体一覧（H15年度実績）

No.	路線名	地先名	具体的な活動場所					延長（m）	備考	活動内容			実施団体名
			歩道	植樹帯	花壇	地下道	歩道橋			清掃	除草	花の管理	
1	一般国道329号	南風原町兼城	●	●				100		●			● 琉球ジャスコ本社
2	一般国道331号	糸満市兼城	●	●				100		●			● マックスバリュー糸満北店
3	一般国道329号	豊見城村真玉橋	●	●				100		●			● マックスバリュとよみ店
4	一般国道329号	南風原町兼城	●	●				100		●			● マックスバリュ一日橋店
5	一般国道331号	佐敷町津波古	●	●				100		●			● マックスバリュー佐敷店
6	一般国道58号	那霸市安謝	●	●				100		●			● マックスバリュ安謝店
7	一般国道329号	西原町小那霸	●	●				100		●			● プリマート西原さわふじ店
8	一般国道58号	名護市宮里	●	●				100		●			● マックスバリュなご店
9	一般国道329号	金武町金武	●	●				120		●			● プリマート金武店
10	一般国道58号	名護市喜瀬	●	●			●	400	緑地帯	●	●		● プセナリゾート(株)
11	一般国道58号	恩納村安富祖	●	●			●	300	緑地帯・駐車場	●	●		(有)ケイ・エム産業
12	一般国道330号	浦添市仲間	●	●		●		900		●	●		沖縄県舗装業協会
13	一般国道58号	浦添市城間	●	●				1,170		●	●		琉球ダイハツ販売(株)
14	一般国道58号	嘉手納町字嘉手納	●					23			●	●	嘉手納国道通り会
15	一般国道58号	嘉手納町字水釜		●		●		40		●	●		嘉手納町西区婦人会
16	一般国道58号	浦添市勢理客	●	●				250		●			(社)沖縄建設弘済会 本所
17	一般国道58号	宜野湾市真志喜	●					1,000		●			ガジュマル会
18	一般国道58号	名護市宮里	●	●			●	80	緑地帯	●	●		(株)アメニティ
19	一般国道58号	恩納村前兼久	●	●				200		●	●		(株)当山土木
20	一般国道58号	恩納村瀬良垣	●	●				60		●	●	●	沖縄全日空リゾート(株)
21	一般国道329号	宜野座村松田	●				●	40	緑地帯	●	●	●	宜野座村松田区
22	一般国道58号	名護市名護	●	●		●		100		●			● ジャスコ名護店
23	一般国道58号	名護市伊差川	●	●				150			●	●	(社)沖縄建設弘済会 北部支所
24	一般国道329号	金武町屋嘉	●	●		●		90		●			● ホテルゴールデンサンビーチ
25	一般国道58号	恩納村瀬良垣	●				●	180	駐車場	●			がじゅまる会

■色はH15年度から新規に参加している団体を示す

出典：沖縄総合事務局資料

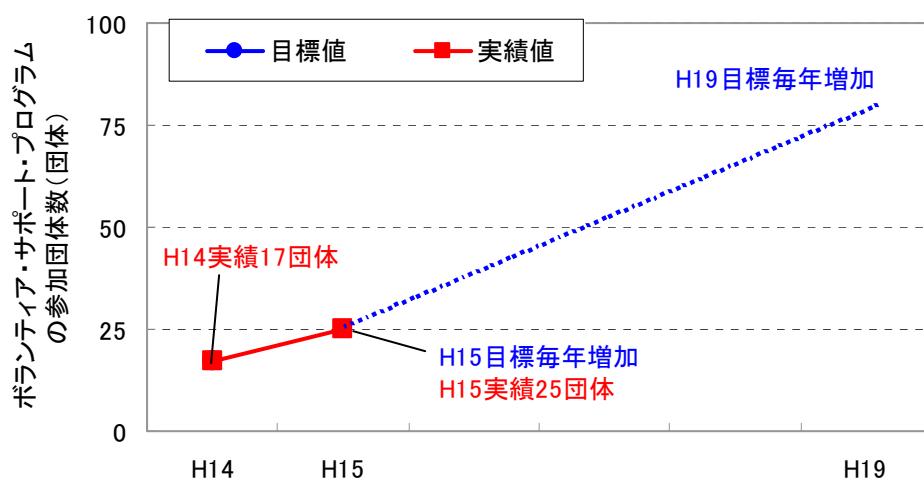
実施団体名はH15年度に参加した団体のみのを記載している（4団体がH15年度は不参加）

3) テーマ実現に向けたアウトカム指標の平成15年度の目標値と実績値

テーマ実現に向けたアウトカム指標の平成15年度の目標値と実績値は、以下に示すとおりです。

表 指標ごとの目標値と実績値

アウトカム指標	H14年度 実績値	H15年度 目標値	H15年度 実績値
【指標 - 13】 ボランティア・サポート・プログラムの参加団体数	17団体	毎年増加	25団体



(3) 現状と今後の取り組み(業績計画)

1) 現状と課題

有料道路に対する道路利用者満足度の評価の高さ

調査を実施した 15 項目のうち、沖縄県における以下の項目が全国と比較して最も良い評価を受けています。なお、高速道路や有料道路についての評価が高いのは、沖縄自動車道において、平成 11 年 7 月から料金割引(割引率: 約 35%)が実施されていること、交通渋滞がほとんど発生していないことが要因と考えられます。

全国と比較して沖縄県での評価が良い項目

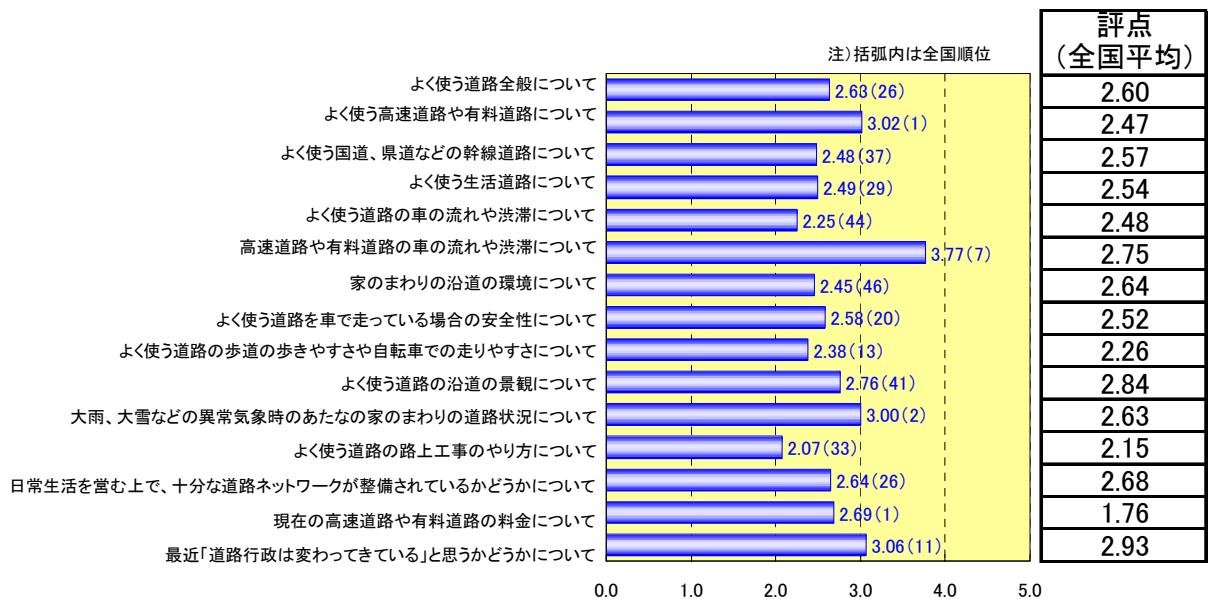
- ・よく使う高速道路や有料道路についての満足度
- ・現在の有料道路や高速道路の料金についての満足度

身近な道路に対する道路利用者満足度の低さ

調査を実施した 15 項目のうち、沖縄県における以下の項目が全国と比較して悪い評価を受けています。また、沖縄県内で比較しても満足度の低い項目となっており、これらの項目の満足度を向上させる施策の実施が必要です。

全国と比較して沖縄県での評価が低い項目

- ・よく使う道路の車の流れや渋滞について: 満足度 2.25 (44 位)
- ・家のまわりの沿道の環境について: 満足度 2.45 (46 位)
- ・よく使う道路の沿道の景観について: 満足度 2.76 (41 位)

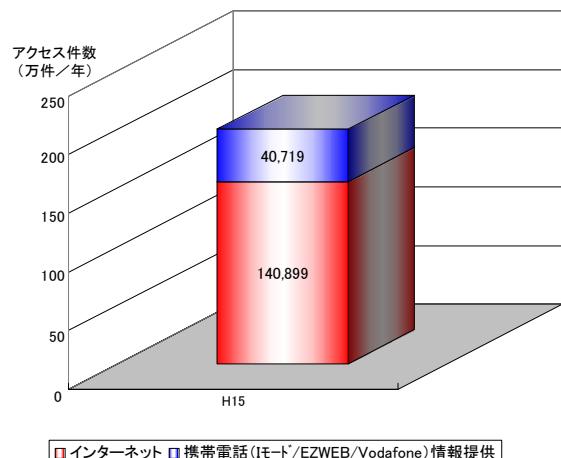


出典：道路に対する利用者満足度調査結果（H15）
国土交通省資料

図 道路利用者満足度調査結果(沖縄県)

HPへのアクセス状況

ホームページアクセス数(インターネット、携帯電話)は、約18.2万アクセス/年であり、沖縄県住民の7.3人に1人程度の利用となっています。
(沖縄県住民一人あたり0.14アクセス/年)



観光シーズンに増加するHPアクセス数

ホームページアクセス数は、観光シーズンである夏季(7~9月)に利用者が増加します。

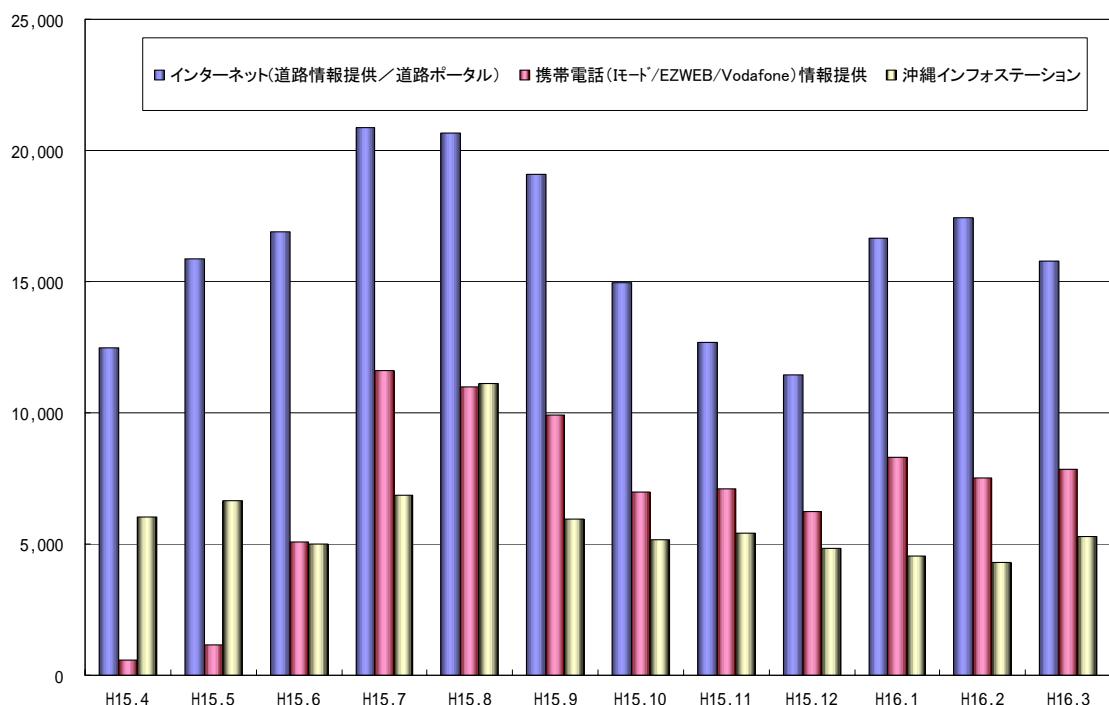


図 月別ホームページアクセス数 (H15.4~H16.3)

地図情報へのアクセスの多さ

インターネット（沖縄道路情報システム）アクセス状況は、“地図情報”に関するアクセス数が多くなっています。

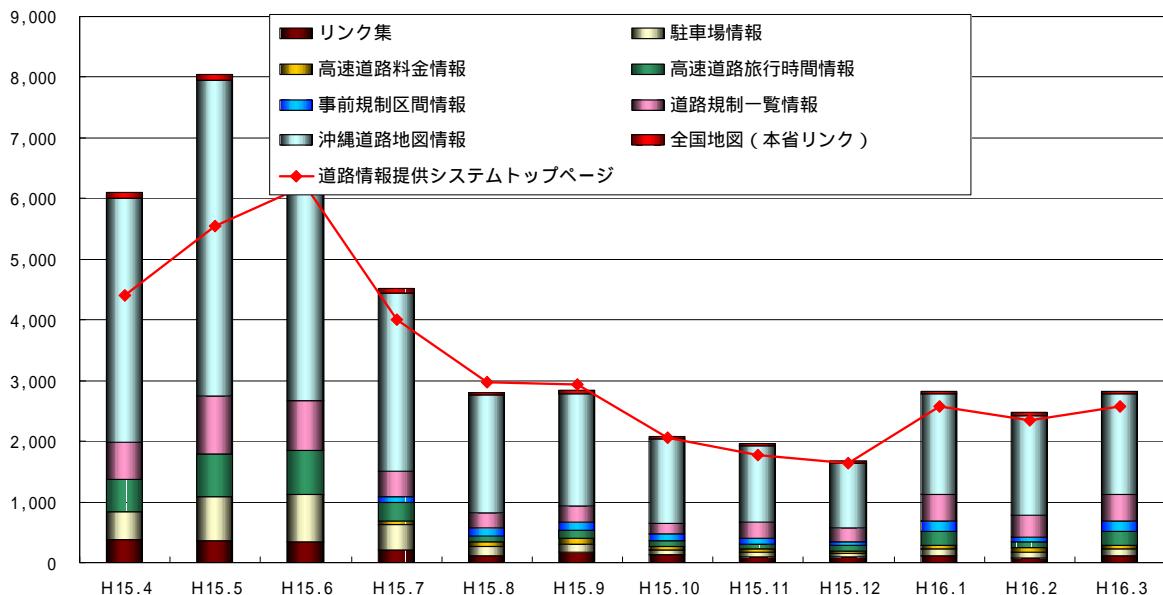


図 道路情報提供システムに対するアクセス状況 (H15.4～H16.3)

異常気象時に増加するアクセス数

台風発生時等の異常気象時に、地図情報や道路規制一覧情報のアクセス数が多くなります。

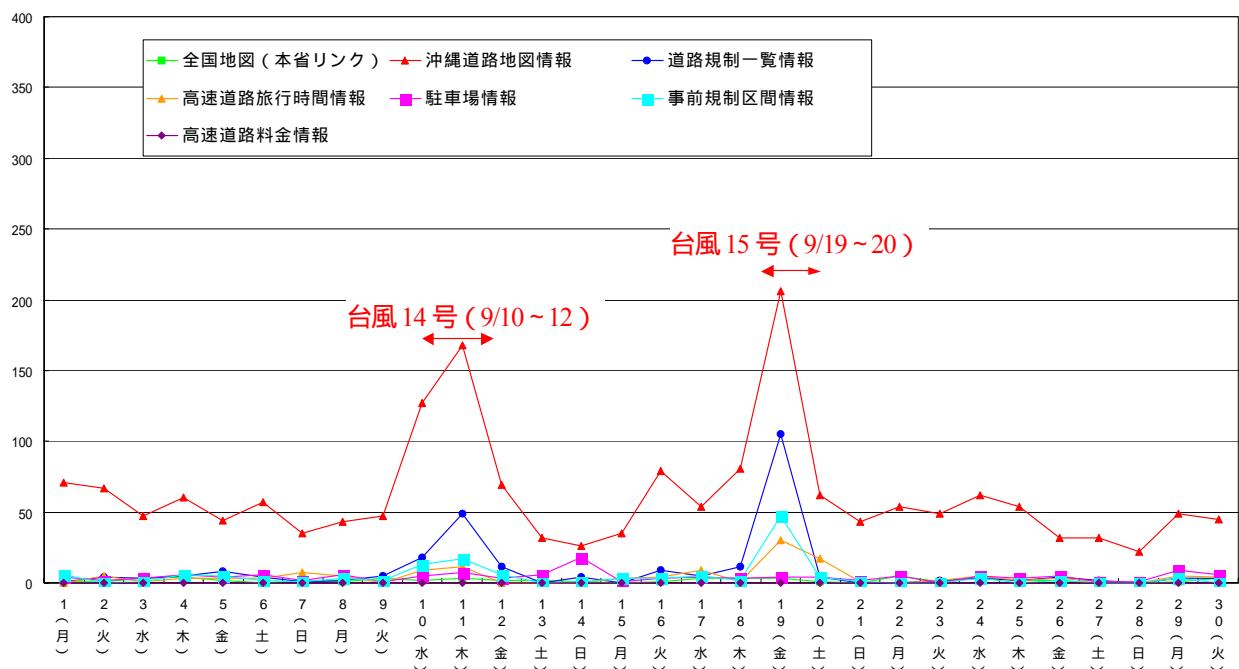


図 異常気象時のアクセス状況 (H15.9)

ボランティア・サポート・プログラム参加団体の道路美化活動

25団体がボランティアとして、道路の美化清掃などの活動を行っています。

【一般国道58号】

地図番号	実施団体名	市町村地名
⑥	マックスバリュ安謝店	那覇市安謝
⑧	マックスバリュなご店	名護市宮里
⑩	ブセナリゾート株	名護市喜瀬
⑪	(有)ケイ・エム産業	恩納村安富祖
⑬	琉球ダイハツ販売(株)	浦添市城間
⑭	嘉手納国道通り会	嘉手納町字嘉手納
⑮	嘉手納町西区婦人会	嘉手納町字水釜
⑯	(社)沖縄建設弘済会 本所	浦添市勢理客
⑰	ガジュマル会	宜野湾市真志喜
⑱	(株)アメニティ	名護市宮里
⑲	(株)当山土木	恩納村前兼久
⑳	沖縄全日空リゾート(株)	恩納村瀬良垣
㉑	ジャスコ名護店	名護市名護
㉒	(社)沖縄建設弘済会 北部支所	名護市伊差川
㉓	がじゅまる会	恩納村瀬良垣



【一般国道329号】

地図番号	実施団体名	市町村地名
①	琉球ジャスコ本社	南風原町兼城
③	マックスバリュとよみ店	豊見城村真玉橋
④	マックスバリュー日橋店	南風原町兼城
⑦	プリマート西原さわふじ店	西原町小那霸
⑨	プリマート金武店	金武町金武
㉑	宜野座村松田区	宜野座村松田
㉔	ホテルゴールデンサンビーチ	金武町屋嘉

【一般国道330号】

地図番号	実施団体名	市町村地名
⑫	沖縄県舗装業協会	浦添市仲間

【一般国道331号】

地図番号	実施団体名	市町村地名
②	マックスバリュ糸満北店	糸満市兼城
⑤	マックスバリュ佐敷店	佐敷町津波古

出典：沖縄総合事務局資料



出典：沖縄総合事務局資料

図 歩道の清掃



出典：沖縄総合事務局資料

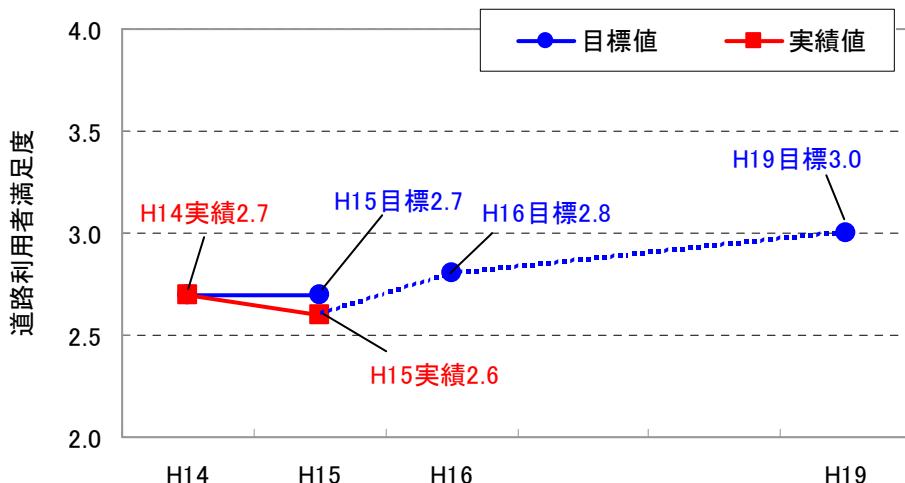
図 植樹帯の除草

2) 平成16年度目標値

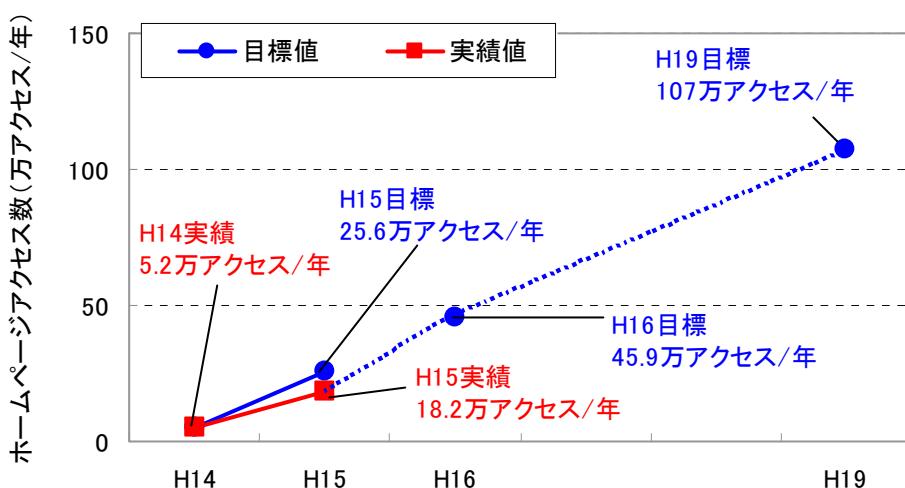
平成16年度は平成15年度までの現状と課題に基づき、繰り越し事業を早急に完了させるとともに、『道路行政の転換』に向けた取り組みを行います。

表 アウトカム指標の目標値

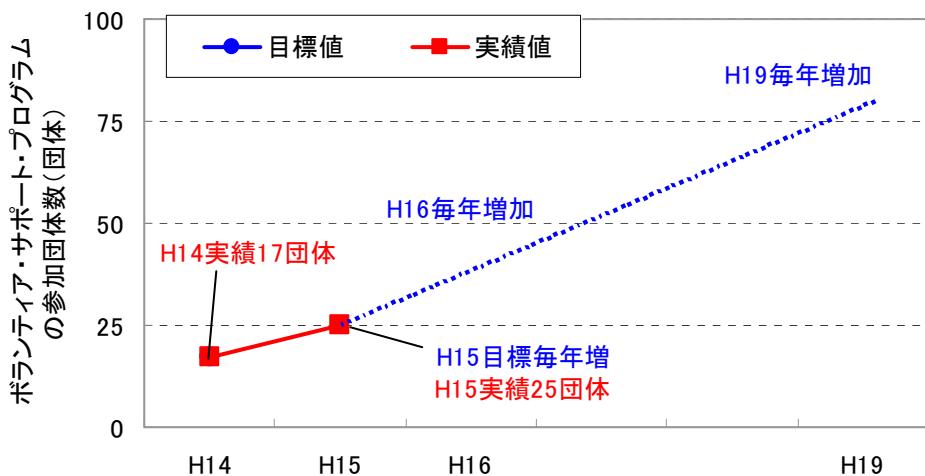
アウトカム指標		H15年度 実績値	H16年度 目標値	H19年度 目標値
【指標-11】	道路利用者満足度	2.6	2.8	3.0
【指標-12】	ホームページ アクセス数	18.2万 アクセス/年	45.9万 アクセス/年	107万 アクセス/年
【指標-13】	ボランティア・サポー ト・プログラムの参加 団体数	25団体	毎年増加	毎年増加



H16年度目標値設定方法：昨年度の目標設定手法を引き継ぎ、H14年度とH19年度のトレンドにより、H16年度目標値を設定。



H16年度目標値設定方法：昨年度の目標設定手法を引き継ぎ、H14年度とH19年度のトレンドにより、H16年度目標値を設定。



H16 年度目標値設定方法 : H19 年度目標数値が具体的に設定されていないため、前年度の目標設定手法を引き継ぎ、当該年度の目標値も具体的な数値を設定しない。

3) 目標を達成するために供用を目指す主な取り組み (H16 ~ H19)

平成 16 年度目標値を達成するために実施すべき主な取り組みは、以下に示すとあります。

表 目標に向けた主な取り組み

アウトカム指標		H16 年度完了予定の 主な取り組み	H17 年度～H19 年度までに 供用を目指す主な取り組み
【指標 - 1 1】	道路利用者満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・グループインタビューの実施 ・レンタカー利用者アンケート調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループインタビューの実施
【指標 - 1 2】	ホームページアクセス数	<ul style="list-style-type: none"> ・道路事業の進捗状況公表 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実 ・携帯電話による情報提供 ・利用者ニーズの把握
【指標 - 1 3】	ボランティア・サポート・プログラムの参加団体数	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等を活用したPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等を活用したPR